

第1回 みやしろ健康福祉事業運営委員会障害者福祉部会

議 事 要 旨

開催日時	令和3年7月30日（金）午後14時15分～	
開催場所	宮代町立図書館研修室	
委員14名	出席	根岸会長、関根委員、飯山委員、高橋委員、遠田委員、杉村委員、吉澤委員、三宅委員、小林委員、神田委員、式田委員
	欠席	小林委員、山路委員、畑委員
事務局	宮代町 福祉課：宮野課長、小島副課長、荒川主査、菊地主事	

【次第】

- 1 開会
- 2 部会長の選出
- 3 議事
 - (1) 令和2年度みやしろ健康福祉プラン最終評価について
 - (2) 令和3年度みやしろ健康福祉プラン目標設定について
- 4 その他
- 5 閉会

【会議資料】

- ・ 次第
- ・ 資料1 みやしろ健康福祉プランー障がい者基本計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画ー重点事業進行管理評価表（令和2年度最終評価）（案）
- ・ 資料2 みやしろ健康福祉プランー障がい者基本計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画ー重点事業進行管理評価表（令和3年度目標設定）（案）

2. 部会長の選出について

事務局：それでは次第の2の部会長の選出を行います。

みやしろ健康福祉事業運営委員会条例第8条第2項の規定により、高齢者福祉部会及び障害者福祉部会に部会長を置き、当該部会長を構成する委員の互選によりこれを定めるとされていることから、委員の皆様の中から会長の選出をお願い致します。

どなたかが立候補もしくは推薦等ございますでしょうか。

吉澤委員：事務局案はございますか。

事務局：今事務局案というようなご発言がありました。それでは、事務局案を述べさせてもらってよろしいでしょうか。

事務局案といたしましては、民生委員・児童委員協議会の会長であります根岸様がどうかと思っておりますけれども皆様いかがでしょうか？

ありがとうございます。それでは根岸様、部会長宜しくお願い致します。

よろしいでしょうか。

<了承>

ありがとうございます。それでは部会長の根岸様、一言ご挨拶頂ければと思います。

会長：改めましてこんにちは。ただいま部会長にご指名頂きました宮代町民児協の根岸と申します。皆様には日頃より民児協の活動にご協力頂きましてありがとうございます。

また、当部会の運営につきましても、多大なご協力をいただきましてありがとうございます。地域福祉の多様な課題を抱える中で、大変微力ではありますが、少しでもお役に立てれるよう努めてまいりたいと思います。皆様のご支援、ご協力がぜひとも必要です。少しでも前進するように、ご協力を宜しくお願い致します。

事務局：それでは議事の進行につきましては、部会長の方で進行を宜しくお願い致します。

会長：これから議事に入りますが、新型コロナウイルス感染症が再び増加していますので、ご協力お願い致します。

それでは次第に従いまして議事の進行を行います。

議事一点目。令和2年度みやしろ健康福祉プラン最終評価につきまして、事務局より説明をお願い致します。

3. 議事

(1) 令和2年度みやしろ健康福祉プラン最終評価について

<事務局より資料1 最終評価表について説明>

会長：ありがとうございます。ただ今、事務局より説明のあった内容についてご意見・ご質疑があれば挙手の上お願いします。

吉澤委員：意見ではないですが、私どもの基幹相談支援センターでは、行政からの依頼を受けて、地域の障がい者の自立支援協議会の事務局を担っています。今報告があった中に、私たちと連動しながら取り組んでいる事業がたくさんありまして、B評価やC評価の中に加わっている部分があり、活動が停滞してしまったことを反省しています。理由といたしまして、宮代町だけでなく広域で取り組む関係で各行政機関とネットワークで一緒に取り組まないといけないので、どうしても集合体の人数が多くなってしまいうことで会議を中止にせざるを得ない状況が昨年度はあ

りました。ZOOMなどのオンライン会議の調整を行いました。行政のセキュリティが厳しいので、年度の終わりにようやく導入となりました。

災害などが起こり、停滞してしまうことは良くないですし、この先また緊急事態宣言も出るということで、また会議中止という形にはしたくないので今年度はその辺りも意識しながら積極的にできる形を模索して、一緒に取り組んで頂ければと思います。あと、最後の避難行動要支援者についてはC評価が続いていますが、本年度から自立支援協議会の中に災害時支援プロジェクトというのを立ち上げました。障がい者を支援している立場の方から取り組めることはないかというプロジェクトです。この項目内容に合致するかは分かりませんが、少しでも前進して評価が改善できるように協力していきたいと思います。宜しくお願い致します。

会 長：Cという評価はコロナウイルスが理由なので、仕方ない部分もあります。あと吉澤委員からお話があったセキュリティについてはトロンコにZOOMで会議をしようとしてもセキュリティで今も使えない状況ですか。

吉澤委員：今は大丈夫です。当時は外とのオンラインが自由にできるようなネット配線ではなかったですが、行政の方で環境整備をしたので、今は問題なく利用ができると伺っています。

会 長：他にご意見ご感想はありますか。

ありがとうございました。

続きまして、2点目の令和3年度みやしろ健康福祉プラン目標設定について事務局より説明をお願いします。

(2) 令和3年度みやしろ健康福祉プラン目標設定について

<事務局より資料2について説明>

会 長：ありがとうございます。事務局より説明頂いた内容についてご意見・ご質問等があれば挙手の上お願いします。

吉澤委員：2ページの3-2-1の新規計画として地域生活支援拠点の整備について、埼玉北地区地域生活支援拠点オーバが新しく設立したので、情報共有として事務局から説明をお願いします。

事務局：地域生活支援拠点は、国の目標が令和2年度中に設置することが目標設定としてありました。この圏域である埼玉北地区ということで蓮田市、白岡市、幸手市、杉戸町と宮代町の3市2町で令和3年3月22日に共同設置しました。実質的な運用については、令和3年度からとなります。地域の人材育成、グループホームの体験利用や8050問題に対応することを目指しています。設置したばかりなのでこれからどのような形で運用するかは試行錯誤というところです。また、ここで目標設定に掲げられております運営の状況の確認や検証の項目とい

うのは、国もこの部分の検証項目をどうするのかというところを研究課題として行うことになっていまして、この埼玉北地区生活支援拠点オリーブが検証実験団体になっています。あとは検証項目については、全国で何団体か選ばれていますが、そのうちの一つに宮代町が選ばれているような状況で、これからどういう形が良いのかは整えていくことになります。

機能といたしましては、この計画一番左のところにある5項目が主なものになっていますので、この地域の障がいのある方たちが地域で生活していくのを整えていく役割があると感じているところです。

吉澤委員：地域生活支援拠点オリーブは、私が在籍している基幹相談支援センタートロコの中に併設されています。建物が立っていて、そこに利用者が体験できるというものではなく、拠点のコーディネートをやる場所です。私は基幹センタートロコとオリーブのセンター長を兼務していますが、専任のコーディネーターを配置しました。そのコーディネーターは個々の相談にも乗りますが、たった1人しかいません。地域の全部の相談に対して個別に対応するのではなく、地域にいる相談員や障がい者の皆さんが通われている施設の職員さんなどの支援員にご協力を頂きながら親亡き後の生活に備えていきます。それをオリーブのコーディネーターが、施設の職員の方の人材育成や体験利用の調整のお手伝いなどの役割をするコーディネーターを配置して頂きました。今後は通所の事業所や相談事業所などの障がい者に関わる機関に事業者登録をしてもらいます。この拠点のオリーブと一緒に活動していく仲間を募るような形になります。その登録して頂いた事業所からそれぞれナビゲーターという拠点の専門の係の方々と定期的に集まり、親亡き後の支援の勉強をして、全体のスキルアップを図っていき、身近なところで先のことを支援できる地域体制を作っていくことがオリーブの使命だと思っています。また、一部の委員の皆さんは日頃、ご自身のご家族や相談を受ける利用者の話の流れの中で、親亡き後の暮らしについて相談を受けることがあると思いますが、オリーブの存在を知っていただいて、一緒に安心した将来像がイメージできるように取り組んでいきたいと思っています。宜しくお願い致します。

高橋委員：吉澤委員の話についてですが、障がい者本人の高齢化もしていますし、障がい者の親も高齢化をしていて、今後の相談を受けることがあるので、期待できますし嬉しいです。お世話になることが多いと思いますが、宜しくお願い致します。

会長：ありがとうございます。

他にありますか。

それでは質疑がないようなので以上となります。

本日は全ての議事が終了致しました。本日は議事進行のご協力ありがとうございます。

この後の進行については事務局よりお願いします。

4. その他

事務局：根岸会長、ありがとうございました。

今後のスケジュールについてご報告させていただきます。第2回の障害者福祉部会を12月に開催する予定です。内容はみやしろ健康福祉プランでは3年度の中間評価についてとなります。

開催が近くなりましたら通知の送らせていただきますので、宜しく お願い致します。

5. 閉会